

第73回 長野県図書館大会



旧開智学校校舎

長野県図書館大会企画運営委員会

大会テーマ

「楽しみのある図書館をつくろう」

～読む楽しみ・学ぶ楽しみ・交流する楽しみ etc～」

図書館に足を運びたくなる「楽しみ」
とは、何でしょうか。

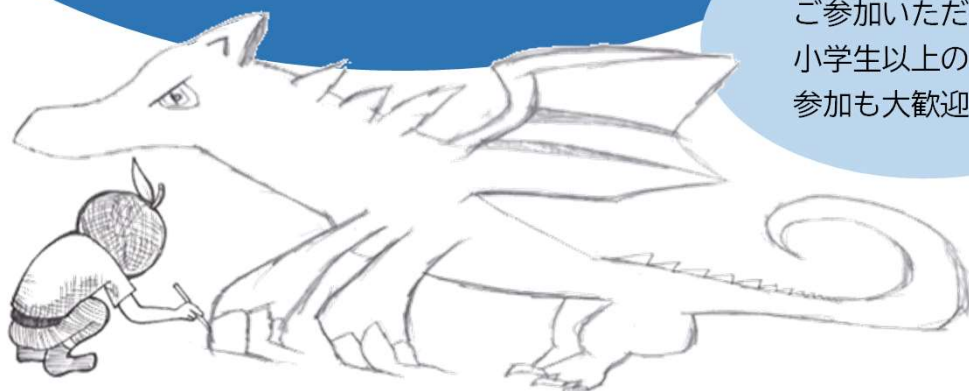
明日、図書館に行くと思ったら「ワクワクして眠れない！」

そんな気持ちになれる図書館とは？

既存のあり方にとらわれず、今までになかった観点から

新しい時代の「楽しみ」を創り出す、
これからの図書館の可能性を考えます。

どなたでも
ご参加いただけます！
小学生以上のお子さんの
参加も大歓迎です。



期 日

令和5年（2023年）10月28日（土）

9：30～15：20（受付 9：00～）

※大学専門図書館部会及び高等学校図書館協議会の日程等は別に記載してあります。

メイン会場
【中南信】

松本市音楽文化ホール
講演会、事例発表、グループトークを行います。

サテライト会場
【東北信】

県立長野図書館
メイン会場とオンラインで繋がります。

基調講演 9:50~11:30

演題「学校と図書館と本 ～軽井沢風越学園の挑戦～」

講師 岩瀬 直樹 氏 軽井沢風越学園校長



<https://kazakoshi.ed.jp/staff/iwasenaoki/>

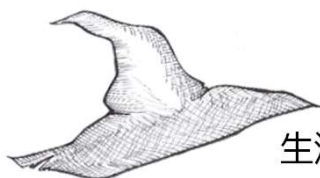
Profile

北海道札幌市出身。東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了。埼玉県の公立小学校教諭として、4校で22年間勤め、学習者中心の授業・学級づくりに取り組む。2015年に退職後、東京学芸大学大学院教育学研究科 教育実践創成講座 准教授として就任。学級経営、カリキュラムデザイン等の授業を通じて、教員養成、現職教員の再教育に取り組んだ。

2016年12月、軽井沢風越学園設立準備財団設立に参画し、2019年10月学校法人軽井沢風越学園設立。2020年より軽井沢風越学園校長。2022年5月軽井沢風越ラーニングセンターを開所し、スクールベースの教師教育に挑戦している。

(主な著作)

『インクルーシブ教育を通常学級で実践するってどういうこと?』(学事出版 2019年) (共著)
『せんせいのつくり方“これでいいのかな”と考え始めたわたしへ』(旬報社、2014年) (共著)



私たち一人一人が、さまざまなライフステージを通じて、生涯を自分らしく生きること。その実現は、自分自身が発する「なぜ?」から始まる、探究的な学びの「楽しみ」を持ち続けることにヒントがありそうです。

では、図書館には、どのような「楽しみ」があるのでしょうか。

信州で学び、働き、暮らす人々を支え、世代を越えて共に成長する場としての図書館は、これからどのような役割が担えるのでしょうか。

軽井沢風越学園では、「子どもこそが作り手である」と、学習者を真ん中に置き、スタッフ自身も学び続け、成長し続ける「探究の学び」に取り組んでこられました。その実践に、図書館も大きな関わり合いを持っています。

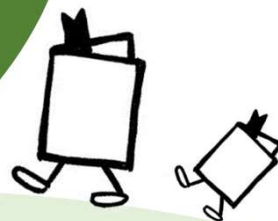
岩瀬校長先生のお話をきっかけとして、これからの図書館を考え、対話し、実践するチャンスにしていきたいと思えます。



illustration by masae tanichi

実践事例発表 12:30~13:30

～読む・学ぶ・交流する
「楽しみ」につながる取組み～



「学校の図書館にある楽しみ 自由な場所『図書館』にある遊びと余裕」 松本市立大野川小・中学校 学校司書 筒木千聖

授業時間はもちろんのこと、休み時間や放課後に子どもたちだけでも行くことができる学校図書館。本を読む場所、勉強する場所と思い込んでしまいがちですが、実際は自由な場所である図書館ならではの遊びや楽しみについて考えます。(装飾・ポスト・おはなしの箱・ビブリオバトル・本づくりetc)

「本の楽しさを味わい、中央図書館の魅力を全校に伝える取組み」

松本市立開智小学校 4年3組担任 秋山恵

学校の近くにある中央図書館を訪れ、様々な種類の本に出会う中で、改めて本の魅力を味わった子どもたち。アンケートで利用状況を調べたり、全校に中央図書館の魅力を伝えたりする活動を通して、子どもたちの学習や生活の中で積極的に地域の図書館を利用する意識が高まり、豊かな本とのかかわりがもてるような取組みについて発表します。

「今日は何の日 図書館カレンダーをつくろう」

松本市立高綱中学校 司書教諭 津田加奈

国語の授業で、自分で選んだ・作った記念日を題材に、その出来事を調べ、関連する本を選び紹介するカレンダーを作成する。「図書館には、こんなに色々な分野の本があるんだ」「一つの物事にはこんなにいろいろな広がり・関連するものがあるんだ」という生徒の気づきにつなげたい。

図書館を使った調べ学習の中で、様々な分類の本がある・様々な分野の本を使って情報を集めることができる等、図書館ならではの良さを中学生があらためて体験する活動を継続していくにはどうすればよいか、話題提供をしたいと思います。

「松本市の子ども読書活動推進について ～サードブック事業を中心に～」

学都松本子ども読書活動推進委員会 委員長 豊嶋さおり

松本市では、第2次学都松本子ども読書活動推進計画に基づき、2019年よりセカンドブック事業(3歳児検診時)、さらに本年5月にはサードブック事業(就学時:学級文庫方式)が始まりました。ほかに、子ども読書活動推進サポーター制度など、公共図書館と市民との協働による子どもの読書推進の実践についておはなしします。

「本&心をまわす『信州須坂どこでも図書館』」

市立須坂図書館 館長 文平玲子

お店やオフィスの一角に本のコーナーをつくり訪れたかたと交流を楽しむ……これってどこにでもある取組みではありませんか? 市民を巻き込み、ブックリサイクルと連動させて60軒にまで増えた「信州須坂どこでも図書館」のしくみをおはなしします。

グループトーク 13:40~15:00

Guidance

案内人 MITSUTO YANAGISAWA

～新しい時代の図書館の「楽しみ」を創り出そう！～

Talk

みんなで 会場ごと、小グループで意見交換・情報交換を行います。

グループ1

探究して
みよう！

グループ2

「個の楽しみを起点として」

参加者皆さんの個人としての本・図書館の「楽しみ」、「私の楽しみ方」を語り合ってくださいことからスタートします。

皆さんの私的な個の楽しみをあくまで追求し、拡張させていくその先に、皆がワクワクするような個性あふれる「楽しみのある図書館」がきっと見えてくることでしょう。従来のイメージや枠組みに捕らわれない「これはおもしろい」という冒険的で個性的な図書館をみんなで創造してみましょう。

「つながる楽しみを起点として」

参加者皆さんの個人としての本・図書館の「楽しみ」、「私の楽しみ方」を語り合ってくださいことからスタートしますが、グループ2では特に「つながる楽しみ」「連携・コラボの楽しみ」に着目します。

何とどうつながる？こんなつながり作りたい！この組み合わせ面白い！

従来のイメージや枠組みをはみ出して外へと冒険する「これはおもしろい」という図書館の姿をみんなで創造してみましょう。

会場		場所	※参加する班は配布資料にてご確認ください。
東北信会場	県立長野図書館	信州・学び創造ラボ(グループ1)	
		会議室(グループ2)	
中南信会場	松本市音楽文化ホール	小ホール他	

「楽しみのある図書館」って？
自由な発想で、色々なアイデア
を出し合い、夢の図書館について
語りあいましょう！



Looking back

ふりかえり 会場間をオンラインで結んで情報共有・まとめ

【分科会・大学専門図書館部会】 *別日・別会場開催です。

テーマ・趣旨	「強みを活かした特色ある図書館づくり」
日時	10月27日(金) 午後1時30分～3時30分
会場	Web会議 (Zoom 使用)
事例発表	唐澤友恵・寺島ちづる (上田女子短期大学附属図書館) 司会: 岡本潤 (長野大学附属図書館)
意見交換	Web会議 (Zoom 使用)

【分科会・高等学校図書館協議会】 *別日・別会場開催です。

テーマ・趣旨	「読む楽しみ・学ぶ楽しみ・交流する楽しみ」
日時	11月10日(金) 午後1時～4時30分
会場	佐久市市民創錬センター ハイフレックス (対面・Zoom・後日視聴可能)
事例発表	①黒岩吾子 (須坂創成高校) 「図書委員会活動について—中野西高校の取り組みを中心に—」 ②市瀬寛世 (飯田風越高校)・太田里奈 (飯田OIDE長姫高校)・ 飯田市立図書館 「公共図書館との連携による幅広い学び合いの推進」 (仮)
意見交換	対面・Web会議 (Zoom使用)

まとめ・閉会式 15:00～15:20

多くの皆さまのご参加、
お待ちしております！



松本市図書館キャラクター
『ライブラリス』

参加申込要領

- (1) 参加費(参加資料代を含む) 2,000円(高校生以下無料)

※申込後は、原則として参加費をお返しすることはできません。

- (2) 参加申込方法

LOGOフォームより申込

申込期限 10月 24日(火)



↑ 所属団体でのお申込はこちら
(職場・グループ単位)



↑ 個人でのお申込はこちら

- *電子申請での申込ができない場合は、FAXまたは郵送で参加申込書をお送りください。
*参加申込書は松本市図書館ホームページ (<https://www.lib.city.matsumoto.lg.jp/>) からダウンロードできます。

- (3) 参加費振込方法

銀行振込

入金期限 10月 24日(火)

振込先：八十二銀行 本店営業部 普通口座 1217731
口座名義：長野県図書館大会企画運営委員会 委員長 伊東直登
(ナガノセントシヨカンタイカイキカクウンエイインカイ イインチョウ イトウナオト)

- *振込手数料はご負担願います。領収書は銀行の受取りで代えさせていただきます。
請求書・領収書が必要な場合は申込書の連絡事項に記入してください。
*銀行振込が不可能な場合は現金書留でお送りください。
*個人申込の振込名義は、申込者ご本人でお願いします。

諸連絡

- (1) 駐車台数に限りがあります。乗り合わせておいでいただくか、公共交通機関をご利用ください。
(2) 大会資料は、当日、各会場の受付でお渡しします。
(3) 長野県図書館協会のホームページでも大会のご案内を掲載しています。
(4) 昼食は館内の喫茶室または周辺の飲食店をご利用ください。

松本市音楽文化ホール周辺飲食ガイドはこちら➡



【アクセス メイン会場 松本市音楽文化ホール】



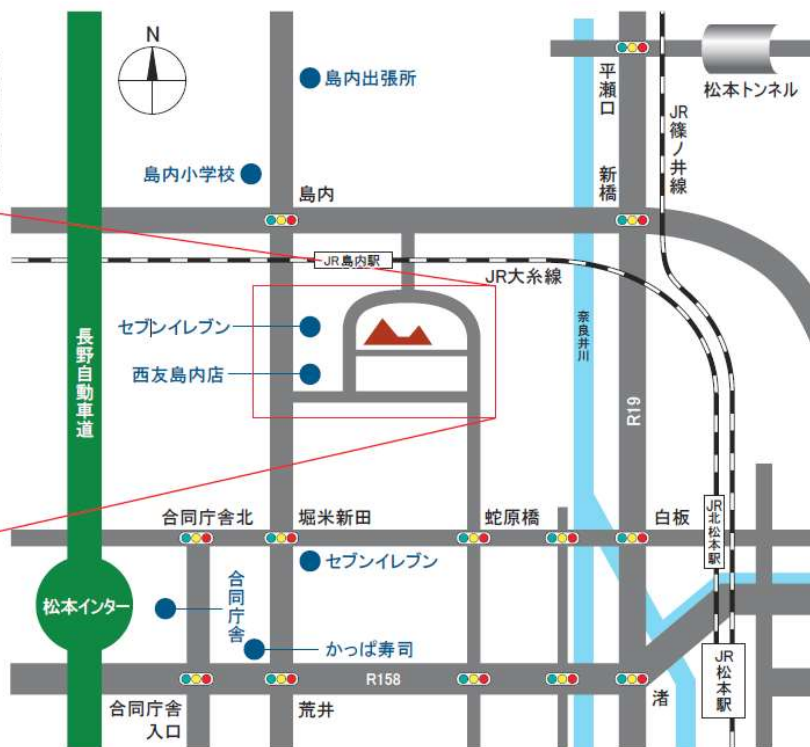
【交通手段】

- ◎ JR大系線島内駅から徒歩 3分
- ◎ JR松本駅からタクシー 15分
- ◎ 長野自動車道松本ICから 5分
- ◎ 信州まつもと空港からタクシー 30分



松本市音楽文化ホール
(ザ・ハーモニーホール)

〒390-0851
長野県松本市島内4351
Tel.0263-47-2004
Fax.0263-47-2383
URL www.harmonyhall.jp



【アクセス サテライト会場 県立長野図書館】

県立長野図書館
〒380-0928
長野県長野市若里1丁目1-4
TEL:026-228-4500

詳細はこちら →



【問い合わせ】

第73回長野県図書館大会事務局 (松本中央図書館)

〒390-0861 松本市蟻ヶ崎2-4-40

Tel 0263-32-0099 Fax 0263-37-1148

メールアドレス(第73回図書館大会専用): 73libtaikai.matsumoto@gmail.com

ホームページ: https://www.lib.city.matsumoto.lg.jp/

主催: 長野県教育委員会 長野県図書館協会

共催: 松本市教育委員会 長野県高等学校図書館協議会

公益社団法人信濃教育会 松本市校長会

後援: 長野県市町村教育委員会連絡協議会 長野県小学校長会

長野県中学校長会 長野県高等学校長会 長野県PTA連合会

長野県社会福祉協議会